

博物館に陣列され、次のように記録が表示されてある。

また、佐々木久四郎氏は、別紙のとおり博物館より感謝状もいただいている。

東京国立科学博物館の陣列の表示

マンモス象の臼歯

北海道幌泉郡襟裳岬熊さんの沢産

発見者 佐々木久四郎 氏

マンモスの象は日本には住んでいなかったと思われたが、1941年、北海道夕張で臼歯が初めて発見されたものが、京都大学に保存されているが、かなり磨滅したもので、中央ホールに、その見本（模型）が展示してあるが、今回、襟裳岬で発見されたものは、さらに完全なもので、これが日本にマンモス象が消息していたことが確かに立証されるもので、これは佐々木久四郎氏の特別の寄贈なるもので、極めて貴重なものである。 北海道大学教授 湊正雄博士の報告

（日本地質学地理学輯報第二六巻）



本町山の上通り（新井旅館前、昭和40年前後か）



沢町（昭和30年代）



大和サッコツ（昭和30～40年代か）



庶野市街（昭和30年代か）

思い出の校舎



笛舞小学校（昭和 39 年）



庶野小中学校（昭和 40 年）



幌泉小学校（昭和 38 年）



目黒小中学校（昭和 42 年以前）



歌別小学校（昭和 40 年ごろ）



えりも中学校（昭和 51 年）



東洋小学校（昭和 41 年～59 年）



襟裳小中学校（昭和 39 年以前）



幌泉高等学校
（定時制昭和 62 年以前）



明治40年度幌泉尋常高等小学校第9回卒業生



猿留女子青年団(昭和16年)



庶野チヤニ岩礁に座礁(大正8年)



新浜青年団のイモ畑(昭和16~17年ごろ)



幌泉郵便局(昭和初期)



スケトウダラの加工(昭和17~18年ごろ)



襟裳岬灯台落成式(昭和26年)



棒タラの天日干し(昭和25年ごろ)



幌泉大火(昭和 10 年)



住吉神社秋祭り(時代不明)



幌泉大火(昭和 10 年)



住吉神社秋祭り(時代不明)



幌泉大火(昭和 10 年)



住吉神社秋祭り(昭和 40~50 年ごろ)



運動会(東洋、昭和 14 年ごろ)



住吉神社秋祭り(昭和 40~50 年ごろ)



幌泉：現在の漁組市場前(明治～大正)



海水浴(漁組市場前、時代不明)



幌泉港(昭和6年)



幌泉市街(昭和30年代)



幌泉港(昭和30年代)



幌泉市街(昭和10年代後半)



防波堤より幌泉を望む(時代不明)



幌泉沢町(昭和40年代)



葬列（幌泉市街：昭和 20 年代）



幌泉港（昭和 35 年）



幌泉沢町(昭和初期)



幌泉港(昭和 38 年)



住吉神社秋祭り（昭和 40 年代）



幌泉海岸線と幌泉灯台(昭和 35 年)



駒踊り(昭和 45 年ごろ)